

エムティーアイ通信

報告書 2020年 9月期

2019.10.1-2020.9.30



株式会社エムティーアイ

〒163-1435

東京都新宿区西新宿3-20-2

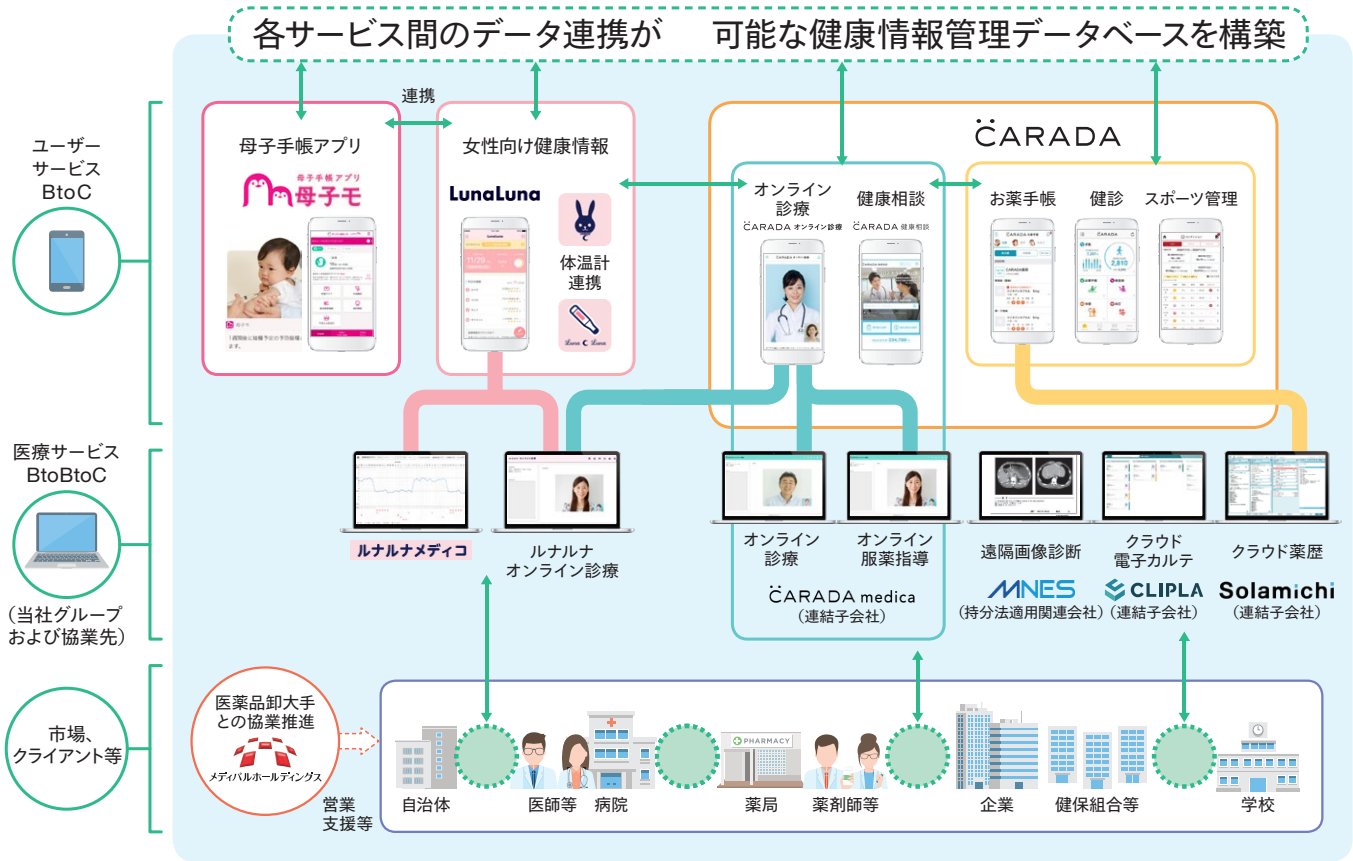
東京オペラシティタワー 35F

<https://www.mti.co.jp>



株主の皆さまへ

ヘルスケアサービス全体像



※ 画像は一部開発中のものであり実際のものと異なる場合があります。
 ※ 当社グループが提供するサービスは、医療現場をサポートするサービスを提供するものを一部含んでいますが、医療行為を行うものではありません。

トップメッセージ



ヘルスケア事業の拡大を通じて
通期連結業績の達成を目指します。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループでは、早期にテレワーク体制へと移行した上で引き続き事業を展開していますが、今後も変化し続ける環境にいち早く適応しながら、今後の大きな成長が期待できるヘルスケア事業の拡大に取り組んでまいります。

2020年9月期の通期業績は、コンテンツ事業における有料会員数の減少傾向が続いていること等により減収減益となりましたが、ヘルスケア事業において今後の成長に最も寄与するクラウド薬歴事業を立ち上げることができました。

2021年9月期の通期業績については、有料会員数の減少傾向が縮小する中でクラウド薬歴事業が売上拡大していくことが見込まれることから、売上高は前期比横ばい、

営業利益は同減益～横ばいを予想しています。

医療機関、調剤薬局、自治体に対して付加価値の高いヘルスケアサービスを展開するとともに、患者や住民とも繋がる医療・ヘルスケア領域のICTプラットフォームの構築を通じて、同事業の持続的な成長に注力していきます。

なお、期末配当金については、安定配当の観点から当初予想どおりの1株当たり8円とさせていただきました。

株主の皆さまには、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

前多 俊宏

2020年9月期 通期連結業績

売上高については、音楽配信サイト『musico』等の事業譲受けによる効果やオリジナルコミック作品提供事業の売上拡大がありましたが、2020年9月末の全体有料会員数が459万人となり前期に比べて減少した結果、260億82百万円（前期比3.8%減）となりました。

売上総利益については、売上高の減収を主因に189億51百万円（同5.0%減）となりました。

営業利益については、音楽配信サイト『musico』等の事業譲受けによる効果や通端分離等の影響によるスマートフォン有料会員の入会低調に伴い、前期と比べ広告宣伝費を大幅に抑制することができましたが、売上総利益の減益を主因に25億7百万円（同15.3%減）となりました。

経常利益については、営業利益の減益に加え、前期には持分法による投資利益1億12百万円を計上した一方、当期は持分法による投資損失4億31百万円を計上（持分

法適用関連会社の㈱ Authlete に対する減損処理に伴うのれん一括償却が主因）したことにより、20億82百万円（同33.5%減）と大幅な減益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、投資有価証券売却益およびクラウドキャスト(株)を連結子会社化したことに伴う段階取得に係る差益等により特別利益8億9百万円を計上しましたが、経常利益の減益に加え、減損損失等により特別損失16億78百万円を計上したことを主因に5億6百万円（同66.4%減）と大幅な減益となりました。

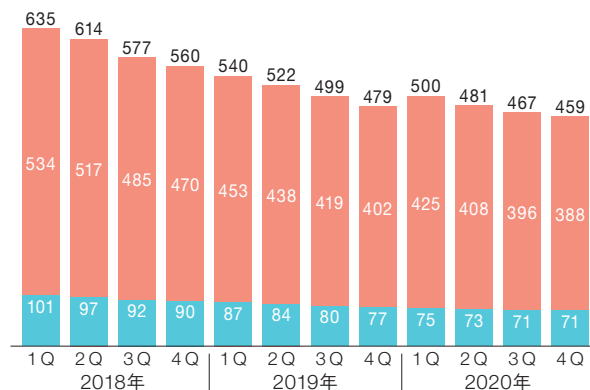
連結業績

	2020年9月期	2019年9月期	前期比
売上高	260億 82百万円	271億 12百万円	3.8%減
営業利益	25億 7百万円	29億 59百万円	15.3%減
経常利益	20億 82百万円	31億 34百万円	33.5%減
親会社株主に 帰属する 当期純利益	5億 6百万円	15億 8百万円	66.4%減

全体有料会員数

（単位：万人）

■：ヘルスケア事業 ■：コンテンツ事業



2021年9月期 通期連結業績予想

ヘルスケア事業(新規)の売上拡大に注力

2021年9月期では、ヘルスケア事業(新規)の売上拡大に注力するとともに、コンテンツ事業については、全体有料会員数の減少傾向が続くと見込まれる中、広告ブロッカー『AdGuard』の有料会員数拡大により全体有料会員数をできるだけ維持すること、オリジナルコミック作品提供事業の拡大に取り組んでいきます。

2021年9月期 基本方針

① ヘルスケア事業

- クラウド薬歴の導入店舗数のさらなる拡大
- 有料会員数の維持

② コンテンツ事業

- オリジナルコミック事業の拡大
- 有料会員数の維持
(セキュリティ関連アプリの拡大)

中長期的に取り組んでいるヘルスケア事業(新規)は、将来の成長ポテンシャルが大きく、お客さまのライフステージを長期間サポートすることによりストック型ビジネスになり得ることが見込まれるため、売上成長を実現できるよう様々な展開を実施しています。

通期連結業績予想

	2021年9月期 予想	2020年9月期 実績	前期比
売上高	260億円	260億 82百万円	0.3%減
営業利益	23億円	25億 7百万円	8.3%減
経常利益	23億円	20億 82百万円	10.4%増
親会社株主に 帰属する 当期純利益	15億円	5億 6百万円	195.9%増

業績予想レンジの変動要素

- クラウド薬歴の導入拡大ペース
- オリジナルコミックのヒット作品提供
- 広告ブロッカー『AdGuard』の有料会員数の拡大ペース

・ 2021年9月期の業績予想値はレンジで開示していますが、便宜的にレンジの中間値を記載しています。

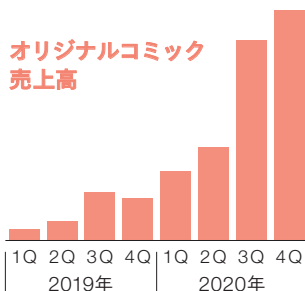
・ 当社連結業績における新型コロナウイルス感染症の影響は当期と同様軽微と見込んでいますが、開示すべき事象が発生した場合には速やかに開示します。

コンテンツ事業における 拡大分野への取り組み

コンテンツ事業は減収減益傾向ですが、①オリジナルコミック事業と②セキュリティ関連アプリの分野では売上拡大が見込めることから、これらの分野を拡大させていくことによりコンテンツ事業の売上高・利益の縮小幅を抑えるように取り組んでいます。

① オリジナルコミック事業の拡大

外出自粛等の影響により「巣ごもり需要」の一つとしてデジタルコンテンツへの需要が高まっています。コミック配信事業者向けにオリジナルコミック作品を提供している事業については、「巣ごもり需要」の恩恵を受けるとともに、人気作品の提供もあり順調に売上高を拡大させることができました。



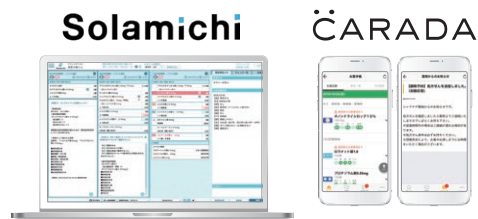
② セキュリティ関連アプリの有料会員数拡大

セキュリティ関連アプリとして、広告ブロック『AdGuard』の需要が増加しています。リモートワーク等で自宅での滞在時間が増えるなか、スマートフォンやPC利用時の不要な広告をブロックしてくれるアプリのニーズが高まり、携帯ショップでの販売促進を通じて有料会員数が順調に拡大しています。

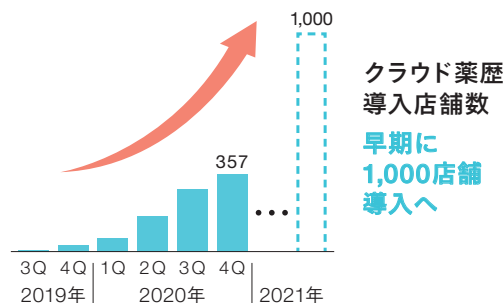


調剤薬局向けクラウド薬歴の 導入拡大へ

連結子会社の㈱ソラミチシステムでは、調剤薬局向けにクラウド薬歴『Solamichi』を販売しています。診療報酬制度改定に伴い導入意欲が高まっていることから、『Solamichi』の調剤薬局への導入が順調に進んでいます。全国規模でのオンラインセミナーを積極的に開催し、見込み客の発掘から実際の導入に至るまでを㈱メディパルホールディングスと連携していくことにより、さらなる導入拡大を推進していきます。



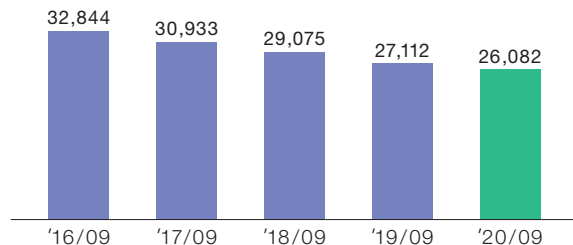
上：服薬指導などの対人業務をナビゲーションでサポートする薬歴システム『Solamichi』。調剤薬局における業務負担を大幅に軽減するナビ機能付きで、薬剤師の残業時間を大きく削減、働き方改革を推進。薬剤師からも「直感的で使いやすい」と圧倒的な支持。右：連携予定のお薬手帳アプリ『CARADA』。



決算データ

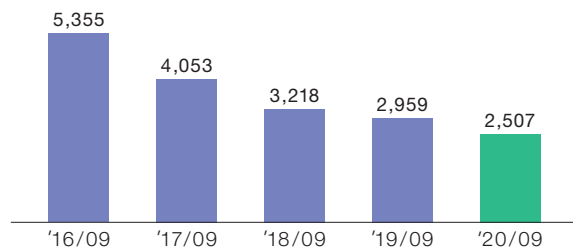
売上高

(単位：百万円)



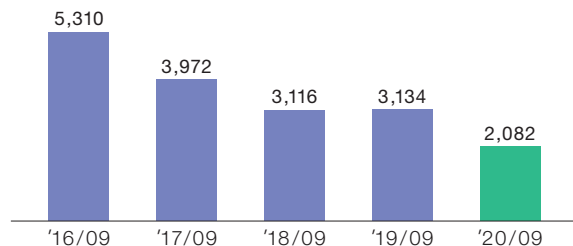
営業利益

(単位：百万円)



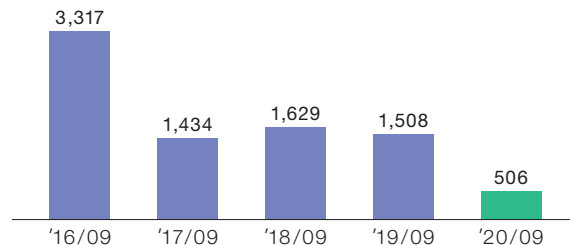
経常利益

(単位：百万円)



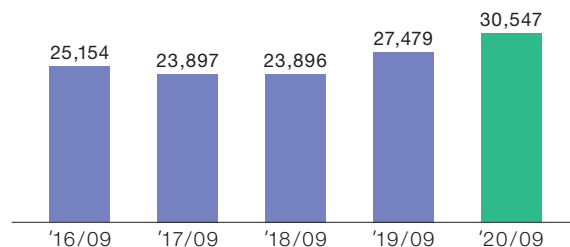
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



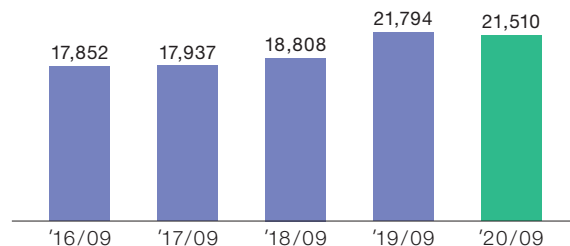
総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



決算概要

連結貸借対照表のポイント

1 流動資産

主に現金及び預金が増加したことにより12億74万円の増加となりました。

2 固定資産

ソフトウェアが減少した一方で、音楽配信サイト『musico』等の事業譲受けに伴い主にのれん、顧客関連資産が増加したことにより17億93万円の増加となりました。

3 固定負債

主に長期借入金が増加したことにより29億円の増加となりました。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2020年 9月末	2019年 9月末
資産の部		
流動資産 1	19,743	18,469
現金及び預金	13,354	12,421
受取手形及び売掛金	4,840	4,667
その他の流動資産	1,585	1,427
貸倒引当金	△36	△47
固定資産 2	10,803	9,010
有形固定資産	193	258
無形固定資産	3,764	2,062
うちソフトウェア	1,281	1,870
うちのれん	692	153
うち顧客関連資産	1,755	—
投資その他の資産	6,845	6,689
うち投資有価証券	4,536	4,977
資産合計	30,547	27,479

4 純資産

非支配株主持分の増加、親会社株主に帰属する当期純利益として5億6百万円を計上しましたが、配当金の支払いがあったこと、その他有価証券評価差額金が減少したことにより2億83百万円の減少となりました。

(単位：百万円)

	2020年 9月末	2019年 9月末
負債の部		
流動負債	4,766	4,315
買掛金	1,101	1,308
1年内返済予定の長期借入金	451	14
未払金	1,333	1,150
未払法人税等	701	730
ポイント引当金	110	143
その他の流動負債	1,067	968
固定負債 3	4,270	1,370
長期借入金	2,881	52
退職給付に係る負債	1,381	1,306
その他の固定負債	6	11
負債合計	9,036	5,685
純資産の部 4		
株主資本	19,112	19,598
資本金	5,138	5,135
資本剰余金	6,551	6,706
利益剰余金	10,707	10,989
自己株式	△3,283	△3,233
その他の包括利益累計額	54	268
新株予約権	345	343
非支配株主持分	1,998	1,584
純資産合計	21,510	21,794
負債純資産合計	30,547	27,479

連結損益計算書のポイント

5 売上高／売上総利益

売上高については、音楽配信サイト『musico』等の事業譲受けによる効果やオリジナルコミック作品提供事業の売上高拡大がありました。前期に比べて有料会員数が減少したことにより260億82百万円（前期比3.8%減）となりました。売上総利益については、売上高の減収により189億51百万円（同5.0%減）となりました。

6 営業利益／経常利益

営業利益については、音楽配信サイト『musico』等の事業譲受けによる効果がありました。売上総利益の減益を主因に25億7百万円（同15.3%減）となりました。経常利益については、営業利益の減益に加え、持分法による投資損失4億31百万円を計上したことにより、20億82百万円（同33.5%減）となりました。

連結損益計算書

（単位：百万円）

	2020年 9月期	2019年 9月期
売上高 5	26,082	27,112
売上原価	7,130	7,157
売上総利益 5	18,951	19,955
販売費及び一般管理費	16,444	16,996
営業利益 6	2,507	2,959
営業外収益	41	204
営業外費用	465	29
経常利益 6	2,082	3,134
特別利益	809	321
特別損失	1,678	894
税金等調整前当期純利益	1,213	2,560
法人税、住民税及び事業税	1,074	1,042
法人税等調整額	△196	64
非支配株主に帰属する 当期純損失（△）	△170	△55
親会社株主に帰属する当期純利益 7	506	1,508

7 親会社株主に帰属する当期純利益

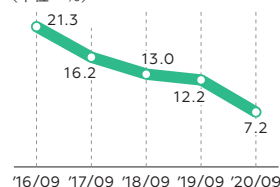
投資有価証券売却益およびクラウドキャスト㈱を連結子会社化したことに伴う段階取得に係る差益等により特別利益8億9百万円を計上しましたが、経常利益の減益に加え、減損損失等により特別損失16億78百万円を計上したことを主因に5億6百万円（同66.4%減）となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

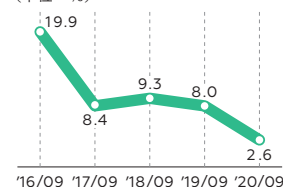
（単位：百万円）

	2020年 9月期	2019年 9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,292	4,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,807	△3,613
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,449	1,532
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△9
現金及び現金同等物の増減額	932	1,917
現金及び現金同等物の期首残高	12,421	10,504
現金及び現金同等物の期末残高	13,354	12,421

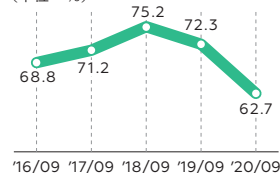
ROA（総資産経常利益率）
（単位：％）



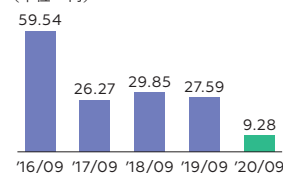
ROE（自己資本当期純利益率）
（単位：％）



自己資本比率
（単位：％）



1株当たり当期純利益
（単位：円）



株主還元

基本方針

当社は、企業価値の創造と拡大を通じた時価総額の向上とともに、利益配分を継続的に実施していくことを重要課題として位置付けています。

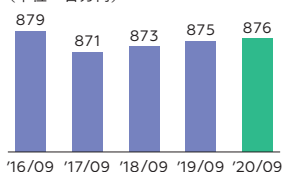
利益配分にあたっては、「中長期的な売上高・利益の持続的成長と株主への利益還元の調和」という資本政策の基本方針、そして積極的な事業展開に備えるための内部留保を勘案し、総還元性向(※)として中期的に35%を目安に株主還元を行っています。

※ 総還元性向 = (配当金総額 + 自己株式取得総額) ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益 × 100

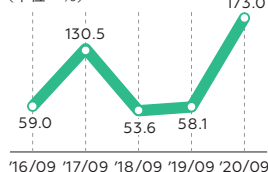
1株当たり配当金

	中間	期末	年間
2020年9月期	8円	8円	16円
2021年9月期(予想)	8円	8円	16円

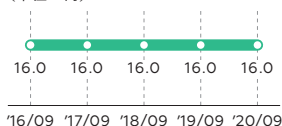
配当金総額
(単位: 百万円)



総還元性向
(単位: %)



1株当たり配当金
(単位: 円)



会社情報/株式情報

2020年9月30日現在

会社概要

商号	株式会社エムティーアイ
設立	1996年 8月12日
資本金	5,138百万円
本社所在地	〒163-1435 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー 35F
従業員数	1,194名(連結)
URL	https://www.mti.co.jp/

グループ会社

【連結子会社】

MTI TECHNOLOGY Co.,Ltd.、(株)ソラミチシステム、(株)メディアアール、(株)ビデオマーケット、(株)カラダメディカ、Automagi(株)、(株)ファルモ、クラウドキャスト(株)、(株)クリブラ

【関連会社】

上海海隆宜通信息技术有限公司、(株)スタージェン、(株)昭文社ホールディングス、(株)Authlete、(株)エムネス、(株)ポケット・クエリーズ

大株主

	持株数(株)	議決権比率
前多俊宏	11,856,400	21.90%
株式会社ケイ・エム・シー	10,096,000	18.65%
株式会社ブロードビーク	7,356,000	13.59%
株式会社エムティーアイ	6,333,134	—
株式会社光通信	5,774,700	10.67%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,581,100	2.92%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,515,800	2.80%
株式会社メディパルホールディングス	1,230,900	2.27%
株式会社デジマース	836,000	1.54%
MSIP CLIENT SECURITIES	687,593	1.27%

株式状況

2020年9月30日現在

株式状況

発行可能株式総数	179,040,000 株
発行済株式総数	61,144,600 株
株主総数	3,646 名

役員（2020年12月19日現在）

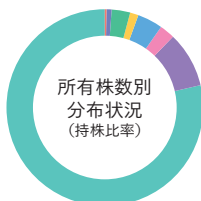
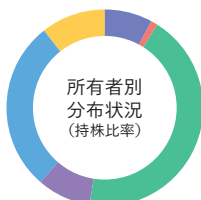
代表取締役社長	前多 俊宏	取締役	藤田 聰
取締役副社長	泉 博史	取締役	横山 禎徳
取締役副社長	武井 実	常勤監査役	丹羽 康彦
専務取締役	松本 博	監査役	崎島 一彦
取締役	周 牧之	監査役	大矢 和子
取締役	山本 晶	監査役	笠原 智恵
取締役	土屋 了介		

株式分布状況

金融機関	8.04%
金融商品取引業者	0.94%
その他法人	43.79%
外国法人等	8.63%
個人・その他	28.25%
自己名義株式	10.36%

1 以上 5 未満	0.48%
5 以上 10 未満	0.86%
10 以上 50 未満	2.83%
50 以上 100 未満	1.40%
100 以上 500 未満	4.24%
500 以上 1,000 未満	2.65%
1,000 以上 5,000 未満	9.13%
5,000 以上	78.40%

※単位：単元



MEMO

株主メモ

事業年度	10月1日～翌年9月30日
期末配当金受領株主確定日	9月30日
中間配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	12月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 TEL 0120-232-711
同郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部) (証券コード：9438)
公告方法	電子公告により行う URL https://www.mti.co.jp/koukoku/ (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じた時には、 日本経済新聞に公告します。)

株式に関する手続きについて

- 株主さまの住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合ください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合ください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

また、各種お手続き用紙のご請求につきましては、インターネットによるダウンロード(<https://www.tr.mufig.jp/daikou/>)、または証券代行部テレホンセンター(0120-232-711(通話料無料))をご利用ください。

※本誌には当社の将来に関連する記述があります。この前提および将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確定要素が含まれていることにご留意ください。